

「ブタはしゃべる・ヘルメット」

ここ（頭）の中には、何が入っていますか？

そうですね。脳ですね。

では、今日は、校長先生が人間の脳みそをもってきました。見たいですか。では、特別に見せてあげましょう。

（豆腐を見せる。）あれっ、お豆腐ですね。

人間の脳は、実は、このお豆腐と同じやわらかさなのです。お豆腐と同じやわらかさの脳をちょっと傷つただけで、人間は自由に動けなくなってしまいます。

脳は、頭がいこつで守られていますが、自転車に乗っていて、自動車とぶつかったり転んだりして、頭を強く打ったらどうなるでしょう。

お豆腐のような脳に傷がついてしまうかもしれませんね。

お豆腐のようにやわらかくて傷つきやすい脳を守るためには、どうしたらよいでしょう？

そうですね。ヘルメットですね。

自転車に乗るときは、ヘルメットをしっかりとぶらなくてはなりません。

では、自転車のヘルメットを見てみましょう。

中丸先生お願いします。これは中丸先生のヘルメットです。みなさんも持っていますか？

そして、ヘルメットのベルトはしっかり結んでいなくてはなりません。ベルトのないヘルメット、例えば野球のヘルメットなどでは転んだときに脱げてしまい、結局頭を強く打ってしまいます。



実は、小平市は、東京都の中で自転車事故がとても多いのです。

そして自転車事故の中で、死亡事故は、頭の損傷が一番多いのです。ですから、ヘルメットをしっかりとぶらなくてはなりません。

特に、上級生の人にヘルメットをかぶっていない人が多いですね。

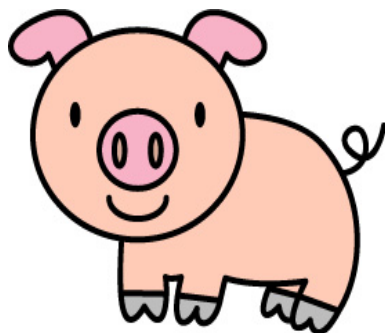
校長先生は、ヘルメットをかぶらない人は、自転車に絶対乗ってほしくないと思っています。

それでは、最後に

「ブタはしゃべる、ヘルメット」という言葉覚えていてほしいと思います。

ブタがしゃべる？

いいえ、自転車に乗るときの合い言葉です。



ブ・・・ ブレーキ 大丈夫ですか？

タ・・・ タイヤ 空気は正しく入っていますか？

は・・・ 反射材、ライト ちゃんとついていますか？

しゃ・・・ 車体（ハンドル、サドル、チェーン）異常ありませんか？

べる・・・ ベルはよくなりますか？

そして、**ヘルメット**をしっかりとぶっていますか？

